



プレスリリース

2018年11月21日

最先端のマシンビジョンが集う「国際画像機器展 2018」へ出展 ～画像処理技術とディープラーニング技術のデモを展示～

【概要】

株式会社モルフォ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：平賀 督基、以下 モルフォ）は、2018年12月5日(水)～7日(金)にパシフィコ横浜で開催される「国際画像機器展 2018」に出展します。

国内最大の最先端マシンビジョンが集う同展示会において、製造現場やプロセス自動化や品質向上のために、モルフォの画像処理技術やディープラーニングを用いた画像認識技術などを展示・紹介する予定です。

【モルフォの出展内容】

<画像処理技術>

- 動画向け電子式ブレ補正技術『MovieSolid®』：<https://www.morphoinc.com/technology/vstab>
- 動画向けノイズ除去技術『Morpho Video Denoiser™』：<https://www.morphoinc.com/technology/3dnr>
- ダイナミックレンジ補正技術『Morpho WDR™』：<https://www.morphoinc.com/technology/wdr>

<ディープラーニング技術>

- 画像検出エンジン『Morpho Deep Detector™』を用いたデモ
- FPGAによるセマンティックセグメンテーションのデモ
- 世界最速級ディープラーニング推論エンジン『SoftNeuro®』 (<https://www.morphoinc.com/technology/sie>) を用いたデモ

<出展ブース番号>

- D-17

【国際画像機器展 2018 について】

本展示会は、画像分野で注目されるロボットビジョン、メディカル、セキュリティ、3次元、ITS、インフラ整備といったテーマでゾーン展開や特別コーナーを設置し、画像処理技術のさらなる展開をご紹介します。また、近年の自然災害、オリンピック招致などにより需要が高まる「インフラ整備」に加えて、画像認識などに応用されるAI技術、特に日本の製造業のさらなる成長を促す技術として注目を集めている「ディープラーニング」をキーワードとしたコーナーを設置し、活用が期待される技術を全面に出した展示会です。

日時：2018年12月5日(水)～7日(金) 10:00～17:00

会場：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）ホールD

国際画像機器展ウェブサイト：<https://www.adcom-media.co.jp/ite/>

※来場者事前登録はこちら：<https://www.adcom-media.co.jp/ite/registry/>

【株式会社モルフォについて】

モルフォは、「画像処理技術」の研究開発主導型企业です。高度な「画像処理技術」を組み込みソフトウェアとして、国内外のスマートフォン市場、放送局やコンテンツ配信会社を中心にグローバルに展開しています。また、カメラが捉えた画像情報をデバイスやクラウドに集約し解析する、人工知能（AI）を駆使した「画像認識技術」を、車載機器、ファクトリーオートメーション、医療分野などへ提供しています。様々なイノベーションの実現をモルフォのイメージング・テクノロジーで幅広くサポートしてまいります。

所在地：東京都千代田区西神田3丁目8番1号 千代田ファーストビル東館12階

代表者：代表取締役社長 平賀 督基（まさき）、【博士（理学）】

設立：2004年5月26日

資本金：1,771,213千円（2018年1月31日現在）

事業内容：画像処理技術の研究開発および製品開発ならびにライセンス

ホームページ：<https://www.morphoinc.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/morphoinc>

【お問合せ先】

株式会社モルフォ 広報担当

TEL：03-6673-4332（受付：平日10時～18時）

お問合せページ：<https://www.morphoinc.com/contact>

*モルフォ、Morpho およびモルフォロゴは株式会社モルフォの登録商標または商標です。